

報道関係各位

2015年12月24日  
株式会社カンター・ジャパン

～スマートフォン OS 別販売シェア前年比～

日本の販売シェアは前年と比べて、大幅変化なし

アメリカ・欧州5大市場では **Android(アンドロイド)**が成長軌道

市場調査会社の株式会社カンター・ジャパン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:大竹秀彦)は、携帯電話・スマートフォンおよびタブレット機器の購買・使用動向調査(名称:「カンター・ワールドパネル・コムテック(略:コムテック調査)」)を毎月実施しており、そのデータやレポートを販売しています。

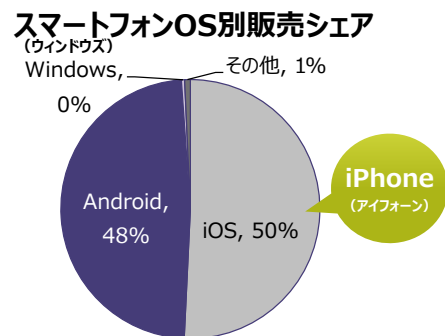
日本では、2015年8月から10月にかけて、最新スマートフォン販売データを比較したところ、過去1ヵ月の間にスマートフォンを新規契約又は機種変更した人のうち、その機種がiOS(アイオーエス)の機種、すなわち iPhone(アイフォーン)だった人の割合は50%でした。これは、昨年同時期(2014年8月～10月)の調査結果を少し上回るも、大幅な変化は見られませんでした。この割合については、例年、9月に発売される新機種(2015年はiPhone6s, iPhone6s Plus)の発売により、iPhone(アイフォーン)購入者はこの時期増える傾向にあります。発売前3か月(7月～9月)を見ると日本のiPhone(アイフォーン)の販売シェアは40%を下回ります。

アメリカ、欧州5大市場(「EU5」※イギリス・ドイツ・フランス・イタリア・スペイン)では Samsung(サムスン)の Android(アンドロイド)が今年は成長軌道にのっています。

■ 日本の8-10月のiPhone(アイフォーン)販売シェアは50%、Android(アンドロイド)は48%

過去1ヵ月の間にスマートフォンを新規契約、又は機種変更した人にその機種を回答してもらい、オペレーティングシステム(OS)別の割合を算出しました。

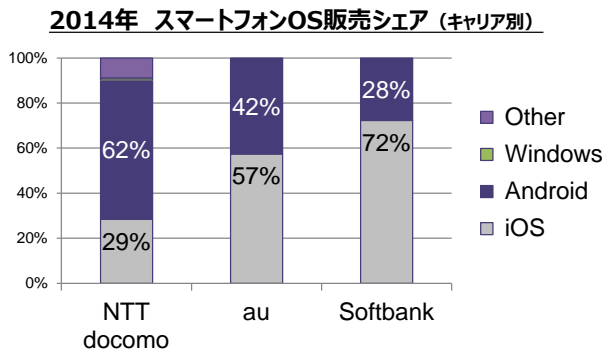
※ 対象者が実際にスマートフォンを購入した時期は、ほぼ調査時期と同じです。一部2015年10月に購入した人が含まれることもあります。



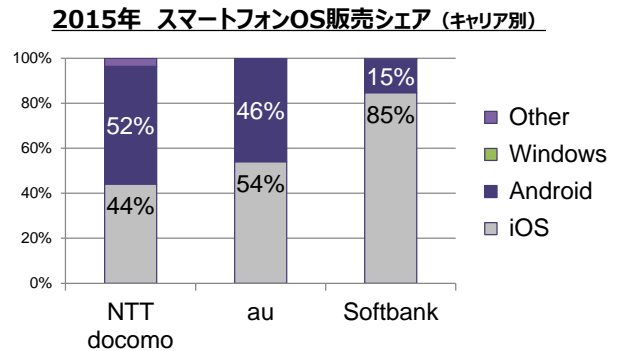
日本、16歳以上の男女、インターネット調査(「カンター・ワールドパネル・コムテック調査」)  
新規契約又は機種変更したスマートフォン機種の割合  
調査時期は、2015年8月から10月

# News Release

また、スマートフォンの各キャリア別の割合を 2014 年と比較すると、NTT docomo と Softbank は iPhone (アイフォーン) の割合が増加、Softbank においては 85% を占めるという高い結果でした



日本、16歳以上の男女、インターネット調査（「カンター・ワールドパネル・コムテック調査」）  
新規契約又は機種変更したスマートフォン機種別の割合（キャリア別）  
調査時期は、2014年8月から10月

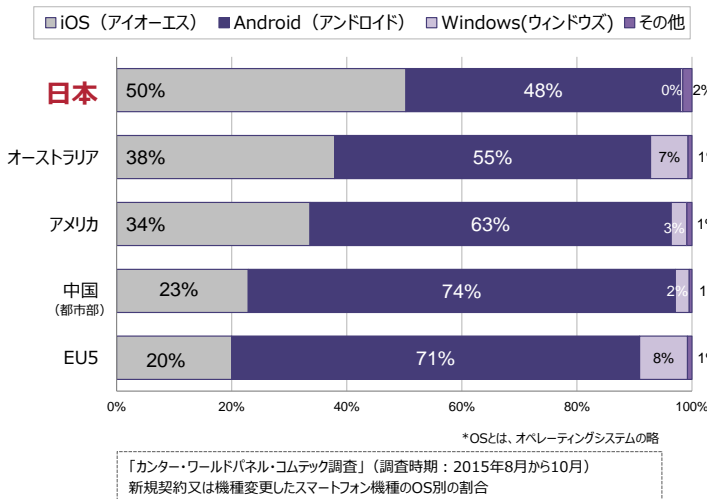


日本、16歳以上の男女、インターネット調査（「カンター・ワールドパネル・コムテック調査」）  
新規契約又は機種変更したスマートフォン機種別の割合（キャリア別）  
調査時期は、2015年8月から10月

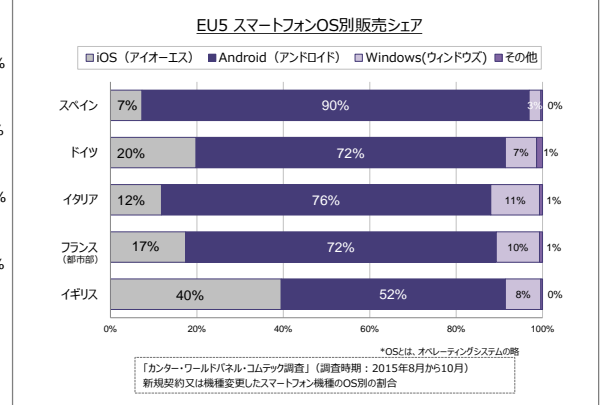
## ■ 海外状況/ Android(アンドロイド)が成長軌道

次に、同じ調査を実施している海外の状況と日本の状況を並べてみました。すると、iPhone (アイフォーン) の販売シェアが最も高かったのは日本でした。

### スマートフォンOS別販売シェア



### 【参照】EU5 (欧州 5 大市場) 国別比較



海外状況を見ると日本とは異なり、iPhone (アイフォーン) より Android(アンドロイド) のシェアが伸びています。前年から iPhone (アイフォーン) シェアが下がり続けているアメリカでも iPhone6s が売れ筋のため前四半期比では伸びているということもあり、10 月以降の推移に影響しそうです。中国都市部でも iPhone6s の販売が 10 月に加速し、中国市場首位の Android(アンドロイド) 陣営である Huawei (ファーウェイ) とのギャップを埋めてシェアを伸ばし、第 2 位につけているという報告もあります。

## News Release

iPhone(アイフォーン)、Android(アンドロイド)それぞれの販売シェアを昨年同時期の調査結果と比較してみました。前年比でも、日本ではiPhone(アイフォーン)シェアが増えています。アメリカのiPhone(アイフォーン)販売シェアは-8%、一方、Android(アンドロイド)販売シェアは+10%という結果で大きな変動が見られます。

### iOS\*販売シェア対前年比較

国	2014年 8月～10月	2015年 8月～10月	差異
アメリカ	42	34	-8
<b>日本</b>	47	50	4
オーストラリア	40	38	-3
中国	16	23	7
EU5	21	20	-1

\*OSとは、オペレーティングシステムの略

### Android\*販売シェア対前年比較

国	2014年 8月～10月	2015年 8月～10月	差異
アメリカ	53	63	10
<b>日本</b>	49	48	-1
オーストラリア	51	55	4
中国	83	74	-8
EU5	69	71	2

### 調査概要

カンター・ジャパンは、13カ国の携帯電話・スマートフォンおよびタブレット機器の購買・使用動向を把握し、その情報・分析レポートを企業に提供しています。調査を実施しているのは、同じカンター・グループに属するカンター・ワールドパネル社です。(本リリースで公表した調査結果は9カ国)

- 調査名称:「カンター・ワールドパネル・コムテック調査」2015年度版
- 調査時期:2015年8月から10月
- 調査方法:主にインターネット調査(日本を含む)
- 調査対象:16歳以上の男女(イギリスは13歳以上)
- 対象者数:10,000人/月(日本)
- 調査国:日本、アメリカ、中国(都市部)、EU5(イギリス、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン)、オーストラリア、ロシア、メキシコ、アルゼンチン、ブラジル

本文を引用される場合は、出典が「カンター・ジャパン」であることを明記してください。

### ■ カンター・ジャパン会社概要

カンター・ジャパンは、前身企業から数えると50年以上の歴史を持つ市場調査会社です。12の企業(グループ)で構成されるカンター・グループに属し、日本だけでなく海外の消費者調査まで幅広く手掛けています。親会社は、世界有数の広告会社であるイギリスのWPP(ダブリュー・ピー・ピー)です。

- 社名:株式会社カンター・ジャパン
- 本社:東京都渋谷区代々木 2-1-1 新宿マイズタワー6F、7F
- 代表取締役社長:大竹秀彦
- 事業内容:市場調査、およびそれに付随するアドバイザー業務
- ウェブサイト:<http://www.kantar.jp>

本リリースに関するお問い合わせ先:

株式会社カンター・ジャパン 広報 川井 E-mail:[Marketing@kantar.co.jp](mailto:Marketing@kantar.co.jp) Tel:03-6859-4254